

# 第2次太田市環境基本計画

太田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）  
太田市気候変動適応計画

2022 - 2026

概要版



春の金山

太田市

# 第2次太田市環境基本計画の概要

## ● 第2次太田市環境基本計画の目的・位置づけ

太田市では、2005年3月に「太田市環境基本条例」を制定。2017年には「第2次太田市環境基本計画・太田市地球温暖化防止対策実行計画（区域政策編）2017-2026」を策定し、「地球のみらいを太田から」を基本理念とする環境みらい像の実現を目指して、環境の保全と創造のための取り組みを推進してきました。

今回、パリ協定の発効やSDGs、2050年カーボンニュートラルの実現や気候変動への適応、循環型社会への対応などの新たな環境課題に対応し、より現状に即した計画とするために見直しを行い、『第2次太田市環境基本計画2022-2026』として、環境保全と創造に関するさらなる取り組みを推進していきます。

また、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第19条の規定に基づく、『太田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）』を包含した計画として、さらに「気候変動適応法」第12条に基づく「太田市気候変動適応計画」を包含する計画として位置づけます。

## ● 計画の期間

計画の期間は、2022年度（令和4年度）から2026年度（令和8年度）までの5年間とします。

## ● 計画の推進主体

計画の推進主体は、市民、事業者、市とし、それぞれの役割に応じて環境に配慮した行動を協働で実践していきます。



### 市民

- ◆日常生活において環境への負荷の低減に自ら努める。
- ◆市の実施する施策に積極的に協力する。

### 事業者

- ◆法令を遵守するとともに、その事業活動によって生じる環境への負荷を低減するため、自己の責任において、必要な措置を講じる。
- ◆市の実施する施策に積極的に協力する。

### 市

- ◆施策の実施にあたっては、環境の保全等を総合的かつ計画的に推進する。
- ◆市民及び事業者が環境への理解を深め、かつ、意欲を高めるため必要な措置を講じる。

協働で環境に配慮した  
行動を実践

### ● 望ましい環境像

本計画は、「太田市環境基本条例」の基本理念の達成に向けて、『望ましい環境像』を以下のように定めます。

## 地球の未来を太田から

太田市民は、  
地球環境の保全が世界共通の重要課題であることを認識し、  
日常生活や社会活動のあらゆる側面において  
積極的に環境保全に取り組み、  
良き太田市民として社会的責任を果たしていきます。

### ● 環境みらい像

望ましい環境像『地球のみらいを太田から』の実現に向けて、5つの『環境みらい像』を位置づけます。

#### 環境みらい像

1

脱炭素に配慮した暮らしを  
実践するまち

#### 環境みらい像

2

資源循環に配慮した暮らしを  
実践するまち

#### 環境みらい像

3

自然と人が共生するまち

#### 環境みらい像

4

安心して快適に暮らせるまち

#### 環境みらい像

5

みんなで環境保全に取り組むまち

## 環境みらい像1

脱炭素に配慮した暮らしを  
実践するまち

## ● 施策展開の方向

本市で暮らし活動する人びとが、積極的に環境負荷の少ないライフスタイルや社会経済活動を展開し、エネルギー消費が最小限に抑えられ、温室効果ガスの排出が削減された脱炭素社会の実現を目指します。

## ● 太田市の温室効果ガス排出量削減目標

2026（令和8）年度までに平成25年度（2013年度）比で  
市内の温室効果ガス総排出量を32%削減する

2030（令和12）年度までに平成25年度（2013年度）比で  
市内の温室効果ガス総排出量を46%削減する

## 市民の取り組み5か条

1. 脱炭素社会づくりに貢献する「COOL CHOICE 運動」に参加しましょう。
2. 市の省エネイベントに進んで参加しましょう。
3. 徒歩や自転車、公共交通機関を利用し、環境に負荷のかからない移動手段を心がけましょう。
4. 再生可能エネルギー由来の電力契約への見直しやエネルギーの効率的な使用に努めましょう。
5. 住宅の新築や改築を行う場合は、省エネルギー性能の高い住宅、賃貸住宅を選ぶ際は断熱性に優れた住宅の選択に努めましょう。



## 事業者の取り組み5か条

1. 脱炭素社会づくりに貢献する「COOL CHOICE 運動」に参加しましょう。
2. 市の省エネイベントに進んで協力しましょう。
3. 環境マネジメントシステム（環境GS〈ぐんまスタンダード〉）認定制度、エコアクション21、ISO14001、エコステージ、グリーン経営認証などを導入しましょう。
4. 事業所内の設備に対して、適切な運転管理と保守点検の実施などのエコチューニングを実施しましょう。
5. 再生可能エネルギー由来の電力契約への見直しやエネルギーの効率的な使用に努めましょう。



## 主な市の取り組み

- 省エネルギー化の促進
  - ・ COOL CHOICE 運動への参加呼びかけなど、家庭・事業所における効果的な省エネルギー活動の促進のため、適切な情報提供や助成を実施します。
  - ・ 市の事務事業における省エネルギー化を実施します。
- 再生可能エネルギーの導入
  - ・ 太陽光発電など再生可能エネルギーの活用に関する情報提供を行います。
- まちの脱炭素化の推進
  - ・ エコ建築物への指導・誘導を図り、市街地の脱炭素化を促進します。
  - ・ 歩道等の整備をし、歩行者等の利便性を高めます。

# 資源循環に配慮した暮らしを 実践するまち

### 市民の取り組み5か条

1. ごみ出しルールに基づいて、正しく分別して出すことを徹底しましょう。
2. すぐにごみになるもの、資源化しにくいものは買わないようにしましょう。
3. 生ごみを出す場合は、水分を良く切り、ごみを減量しましょう。
4. 家庭や飲食店では、食品の食べ残しが発生しないようにしましょう。
5. 買い物はマイバッグを持参し、可能な限りレジ袋は受け取らないようにしましょう。

ごみを出す時は一工夫！

### 生ごみを「ひと絞り」

生ごみの80%が水分です。ごみステーションに出す前に、「ひと絞り」するだけで、大幅なごみ減量ができます。



水切りネットと  
不要なCDで  
ひと絞り！

水切りネットや市販の  
ひと絞りグッズを活用  
してみましょう。

### ● 施策展開の方向

より一層のごみ減量に向けて、ごみの発生回避（リフューズ）と発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）に主眼を置きながら、4R運動の普及啓発活動を実施していきます。

また、分別排出の徹底による資源化の促進、収集運搬作業の効率化など、ごみ処理体制を充実していきます。

### 事業者の取り組み5か条

1. 資源化できるごみの分別を徹底し、リサイクルしましょう。
2. リサイクルBOXの設置に努めましょう。
3. ばら売りや量り売りを増やしましょう。
4. 飲食店では、食品の食べ残しが発生しないよう利用者に呼びかけましょう。
5. フードバンク事業に協力しましょう。



### 使い捨てプラスチックの使用を減らそう

消費者と事業者が協力して、使い捨てのスプーンやストロー、レジ袋などの使用を減らしていきましょう。



### 主な市の取り組み

- ごみの発生抑制に向けた普及・啓発
  - ・ごみの減量化のため、ごみの発生回避（リフューズ）と発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）の更なる推進に主眼を置きながら、再生利用（リサイクル）を含む4Rを推進します。
  - ・家庭や飲食店等に対し、食べ残さないための工夫を働きかけ、食品ロスを削減します。
  - ・消費者や事業者に対し、使い捨てのプラスチック製品の使用を削減するよう啓発します。
- 適正処理の推進
  - ・分別区分の適宜見直しを図ります。
  - ・収集運搬方法の効率化や、ごみ出し困難を伴う市民への対応など、より良い収集方法について検討します。

## 環境みらい像3

### 自然と人が共生するまち

#### 市民の取り組み5か条

1. 湧水地や水辺空間、公園の美化活動など、地域の環境保全活動に進んで参加しましょう。
2. 市や地域の緑化活動に進んで協力、参加しましょう。
3. 自然観察会や体験型学習イベントなどに積極的に参加しましょう。
4. 身近な動植物に関心を持ち、生物多様性への理解を深めましょう。
5. 地域の生態系に影響を与える外来生物への理解を深めましょう。

#### 主な市の取り組み

- 生物多様性の保全
  - ・希少生物種の生息・生育状況の情報収集に努め、適切な保全策を講じます。
  - ・外来生物による生態系等への被害防止に努めます。
- みどり・水辺の保全
  - ・自然とのふれあいの場、やすらぎの場として公園や広場の整備を進めます。

#### ● 施策展開の方向

緑地や水辺の改変、遊休農地や耕作放棄地の増加を最小限にとどめるとともに、動植物の生息域である豊かな自然の維持・向上に向けた取り組みを展開します。

さらに、市街地における緑や水辺の豊かさを実感できるまちづくりを展開します。

#### 事業者の取り組み5か条

1. 市民や市が実施する自然観察イベントや美化活動に積極的に協力・参加しましょう。
2. 市や地域で行う緑化運動に協力しましょう。
3. 身近な動植物に関心を持ち、生物多様性への理解を深めましょう。
4. 地域の生態系に影響を与える外来生物への理解を深めましょう。
5. 敷地内や屋上など周辺の緑化に努めましょう。



## 環境みらい像4

### 安心して快適に暮らせるまち

#### 市民の取り組み5か条

1. ごみやタバコのポイ捨てはせず、ペットのフンは必ず持ち帰りましょう。
2. 家庭ごみなどの野焼き、不法投棄はせず、適正に処理しましょう。
3. 地域の美化運動に積極的に協力しましょう。
4. エコドライブに努め、騒音や振動をまねくような自動車やバイクの運転は慎みましょう。
5. 災害への備えを確認しましょう。

#### 主な市の取り組み

- 公害防止対策の推進
  - ・工場等に対し、関係法令の規制基準を遵守するよう指導するとともに、定期的な監視を行います。
- 快適なまちなみの形成
  - ・ごみやたばこのポイ捨てや犬のフン害防止等、まちの美化に関する市民の意識の向上を図ります。
- 気候変動適応策の推進
  - ・自然災害対策や健康被害対策にを推進するとともに、災害に強いまちづくりを推進します。

#### ● 施策展開の方向

市民が健康に生活できる環境を確保するため、法令等に基づく指導・許可、立ち入り検査の実施などの取り組みを実施していきます。

また、自然災害対策や健康被害対策などの適応策に取り組めます。

#### 事業者の取り組み5か条

1. 法令や条例などに基づく規制・基準を遵守しましょう。
2. 法律に基づき廃棄物を適正に処理しましょう。
3. 地域の美化運動に積極的に協力しましょう。
4. クールシェアスポットの活用に協力しましょう。
5. 災害への備えを確認しましょう。



## みんなで環境保全に 取り組むまち

### 市民の取り組み5か条

1. 環境に優しい生活や行動を心がけましょう。
2. 環境イベント、環境学習講座などに積極的に参加しましょう。
3. ボランティアなどの協働活動に参加しましょう。
4. 環境に関心を持ち、環境保全活動に関する情報をキャッチしましょう。
5. 自主的に環境学習に取り組みましょう。



### ● 施策展開の方向

家庭や学校、職場をはじめ、様々な機会で、子どもと大人が一緒になって環境について学び、考え、環境にやさしい暮らしを積極的に実践するための取り組みを展開します。

また、未来を担う子どもたちへの環境教育を実践し、学校や地域全体に環境活動の輪を広げていきます。

### 事業者の取り組み5か条

1. 環境マネジメントシステム（環境GS〈ぐんまスタンダード〉認定制度、エコアクション21、ISO14001、エコステージ、グリーン経営認証など）を導入しましょう。
2. 市民や市が実施する環境イベント、環境学習講座などに積極的に参加・協力しましょう。
3. 施設見学など環境教育・環境学習の機会を提供しましょう。
4. 従業員を対象とした環境研修を実施しましょう。
5. 環境に関する制度等の情報を収集し、事業活動に活用しましょう。

### 主な市の取り組み

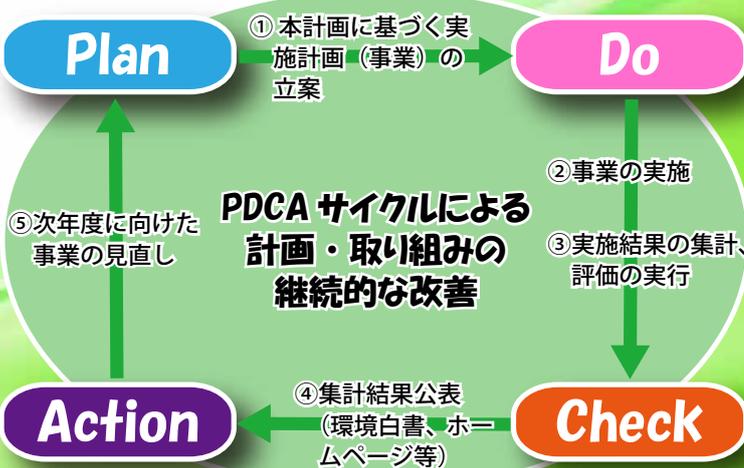
- 環境教育・環境学習の推進
  - ・学校がニーズに合ったボランティア団体・NPO・企業・大学等と連携できるよう、住民団体や事業所などが提供する環境教育メニューとのマッチング事業を推進します。
  - ・市民・事業者の環境保全意識高揚のため、環境学習の機会の充実を図ります。
- 環境に配慮した行動の実践
  - ・家庭でできる温暖化対策（エコライフ）の普及、啓発を進めます。
  - ・市民・事業者が行う環境保全活動を発表する場を提供します。
- 協働による環境活動の推進
  - ・環境保全活動をけん引する市民団体やボランティアの次世代の人材育成を図ります。
  - ・環境教育の機会を増やすため、子どもから大人まで参加できる環境イベントの定期開催や市民団体・事業者・学校・地域が実施する環境への取り組みを支援します。

## 4 計画の進行管理

PDCA サイクルにより、毎年度、環境施策の実施状況の把握、評価を行い、次年度の取り組みへの反映を行います。  
また、施策の進捗評価の結果は、『環境白書』にて毎年公表します。



運動公園のケヤキ並木





# 協働プロジェクトに参加しませんか？

## ● 協働プロジェクトとは？

協働プロジェクトは、これまで環境保全活動に参加したことがない市民・事業者の興味を引きつけ、全ての市民・事業者が環境保全活動の担い手となるべく、子どもから大人までが気軽に環境保全活動に参加できる取り組みを、市民・事業者・行政の協働により展開する事業です。

5つのプロジェクトテーマのもと、太田市環境創造協議会と連携しながら、取り組み内容の充実を図ります。

今後、「市のホームページ」などで活動内容を告知していきます。興味を持たれた市民、事業者のみなさまの参加をお待ちしております。

## ● 予定している協働プロジェクト

### 協働プロジェクト1

#### 「COOL CHOICE」運動

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」の普及に向けて、市民・事業者・市の協働による「COOL CHOICE」のイベント、PR等を通年にわたって展開します。

### 協働プロジェクト2

#### 「太田の生きもの調査」

市内の自然環境、生物多様性の現状把握を目的に調査対象となる動植物を写真入りで紹介した「生きもの調査ガイドブック」を広く公表・配布し、児童・生徒を含む一般の市民から発見日時・場所、写真などの情報提供をお願いする継続的な「動植物調査」を展開します。

### 協働プロジェクト3

#### 「石田川みんなで見つけよう」再発見プロジェクト

平地では珍しい「矢太神水源」を水源とする一級河川「石田川」を活動の場として、自然観察会・体験会、生物調査、特定外来生物等の外来種の除去、エコウォーキングなどの市民・事業者参加型イベントを有機的に組み合わせることによって、児童・生徒や家族の環境保全活動への継続的参加を促進していきます。

### 協働プロジェクト4

#### 「ごみ減量プロジェクト」

ごみの中でも最も重量の多い「生ごみ」を対象に、市民や事業者と連携しながら、「ごみの発生」に対する気遣いを醸成するため、市民・事業者との連携による紙ごみの分別推進、プラスチックごみ「ゼロ」、食品ロス「ゼロ」への取り組みを展開します。

### 協働プロジェクト5

#### 「環境教育マッチング事業」

「おおた・まちの先生」に登録された個人・ボランティア団体・NPO・企業・大学等が、環境保全に対する知見を活用した教育プログラムを用意し、学校はニーズにあった教育プログラムを選択するマッチング事業を推進します。

「第2次太田市環境基本計画」の全文は、市のホームページのほか、環境政策課、各行政センター、市政情報コーナー、市内各図書館で閲覧することができます。冊子をご希望の方は環境政策課まで。

この冊子は、太田市ホームページ【環境政策課】からもダウンロードできます。

<http://www.city.ota.gunma.jp/>

## 第2次太田市環境基本計画（概要版）

令和4（2022）年3月

編集・発行 太田市 産業環境部 環境政策課  
〒373-8717 太田市浜町2番35号

Tel 0276-47-1893 Fax 0276-47-1881

E-mail : 025600@mx.city.ota.gunma.jp

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。